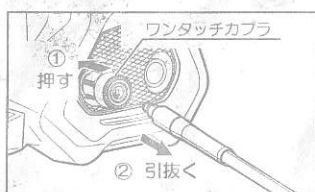
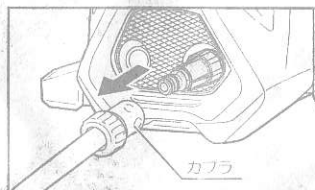
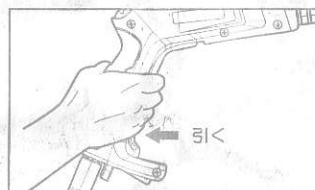
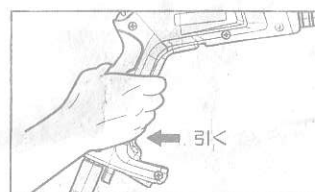


使用する

始動する 詳しくは取扱説明書20～21ページをお読みください。

- 1 電源スイッチが『OFF』であることを確認して、電源プラグを電源コンセントにさし込む。
- 2 水道の蛇口を全開にする。
- 3 ガンの安全ボタンを押して、レバーのロックを解除する。
 ロックがかかっているとレバーが引けません。
- 4 電源スイッチを入れる前に、ガンのレバーを引いて、ノズル先端から水を出す。
- 5 ノズル部から水がスムーズに出ようになったら、ガンのレバーを引いたままで、電源スイッチを『ON』にする。
- 6 ガンのレバーを放すとモーターが停止します。レバーを引くとモーターが回転し、水を噴射します。



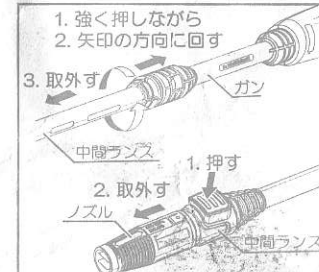
終了する 詳しくは取扱説明書22～24ページをお読みください。

- 1 電源スイッチを『OFF』にする。
- 2 水道の蛇口を閉める。
- 3 ノズルの先端から水が出なくなるまで、ガンのレバーを引く。
- 4 吸水コネクターからワンタッチジョイントのカプラを引いて吸水ホースを取外す。
- 5 ガンの安全ボタンを押して、レバーをロックする。
 レバーが引ける状態はロックがかかっていません。
- 6 ワンタッチカプラを本体側に押して高圧ホースを引抜く。

- 7 電源スイッチを1～2秒『ON』にしてワンタッチカプラより本体に残った水を出す。

 スイッチを『ON』にしたままにすると、故障の原因になりますので、水が出なくなったら速やかにスイッチを『OFF』にしてください。

- 8 電源プラグを電源コンセントから抜く。
- 9 水道の蛇口から吸水ホースを取外す。
- 10 ホース取外レバーを押したまま、高圧ホースを引抜く。
- 11 中間ランスをガンの方向へ強く押しながら矢印の方向に回して、取外す。中間ランスのボタンを押してノズルを取外します。



保管とメンテナンス

●保管方法

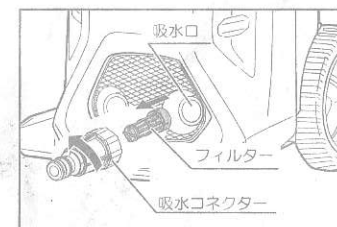
凍結に注意してください。

- ポンプ、ガン、高圧ホース内に水が残っている状態で凍結する場所に放置しないでください。水が残っている状態で凍結する場所に放置すると、破損や故障の原因になります。
- 保管する場合は、次の処置を行ってください。取扱説明書(23ページ⑦)に従い、ポンプ内に残っている水を排出してください。

ほこりがかからない場所に保管してください。また、吸水口、排出口にゴミが入り込まないようにして保管してください。

●フィルターの清掃について

1. 吸水コネクターをゆるめ、取外します。
2. 吸水口に取付けてあるフィルターを取出します。
3. 取出したフィルターの編み目の詰まりやゴミを流水で洗って取除きます。
4. フィルターを元の位置に納め、吸水コネクターを本体に取付けます。



●ノズル穴の清掃について

付属のノズルクリーナーピンで定期的にノズル穴の清掃を行ってください。ノズル穴が詰まっていると水の出が悪くなり、十分な性能を発揮できません。



自吸(溜め水)を使用する場合は、裏面をご覧ください。

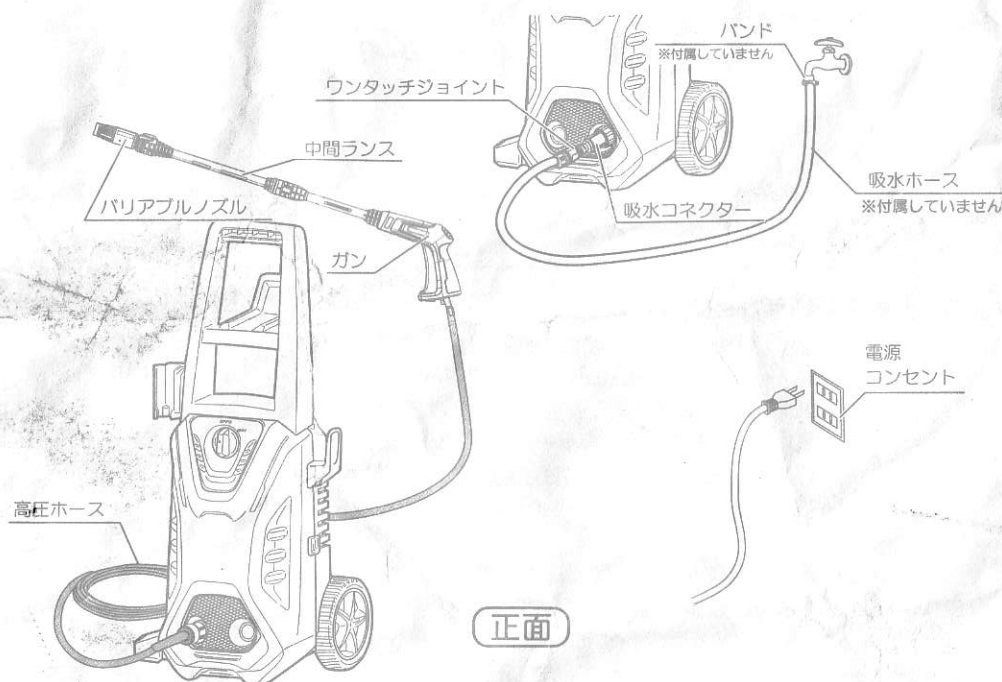
高圧洗浄機

AJP-1630
AJP-1630SP

かんたんガイド

詳しい操作方法や注意点などは、取扱説明書をお読みください。

●完成イメージ（水道水を使用する場合）



正面

Step 1 で使う付属品	Step 2 で使う付属品	Step 3 で使う付属品	Step 4 で使う付属品
ワンタッチ 吸水コネクター ジョイント (フィルター付) ※ 付属していませんのでご注意ください。 吸水ホース (内径15mm)	ガン 高圧ホース	高圧ホース ワンタッチ カブラ	ガン 中間ランス ノズル (バリアブルノズル)

※ 取付けには、「吸水ホースを蛇口に固定するために必要な工具」が必要です。
※ 本商品には、上記付属品以外にターボノズル、ノズルクリーナーピンがあります。
※ 製品の用途や使用方法の詳細については、取扱説明書を参照ください。

69801169-00

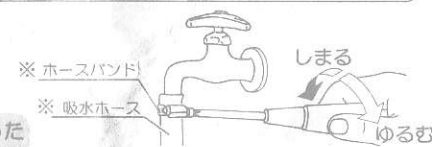
準備する

Step 1 本体背面に吸水ホースを取付ける（ホースバンドでの取付け例）

※ 吸水ホース (φ15mm)、ホースバンドはご注意ください。

① 水道の蛇口に吸水ホースを取付ける。

！ ホースバンドを使用するなど蛇口の形状に合った接続方法で、しっかりと蛇口とホースを固定してください。



② ワンタッチジョイントのリングをゆるめ、取外す。

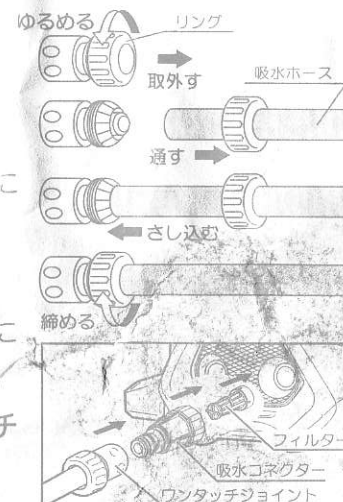
③ 吸水ホースにリングを通す。

④ 吸水ホースの端を、ワンタッチジョイントの接続部に奥までしっかりさし込む。

⑤ リングを回してしっかり固定する。

⑥ 吸水口に取付けてあるキャップを取外してから吸水口にフィルターをさし込み、吸水コネクターを取付ける。

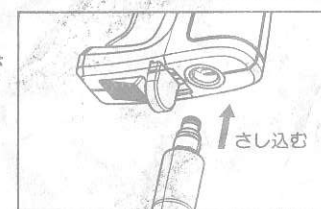
⑦ 吸水コネクターにワンタッチジョイントを「カチッ」と音がするまで押込む。



Step 2 高圧ホースとガンを接続する

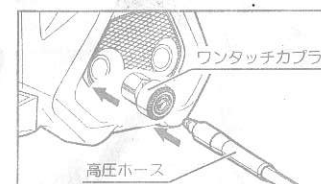
● ガンに高圧ホースを「カチッ」と音がするまでさし込む。

！ 締付け不足は、水漏れの原因になります。



Step 3 本体正面に高圧ホースを取付ける

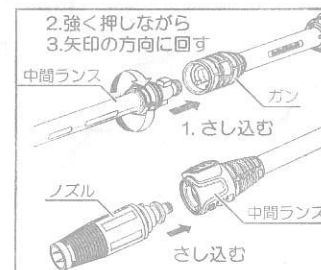
● 本体正面の吐水口にワンタッチカブラを取付け、ワンタッチカブラに高圧ホースをさし込む。



Step 4 ガンに中間ランス、ノズルを取付ける

● 中間ランスの突起部をガンにさし込み、強く押しながら矢印の方向に回して取付ける。ノズルを中間ランスにさし込んで取付ける。

！ 中間ランス、ノズルを引っ張って抜けないことを確認してください。



【自吸（溜め水）を使用する場合】

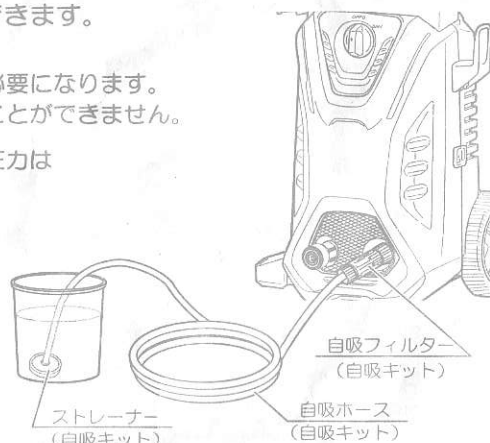
本機は、別販売品の自吸キットをお買い求めいただくと、水道がない場所でもバケツなどに溜めた水を吸上げて使用できます。

※溜め水を使用する場合は、「呼び水」が必要になります。
呼び水を行なわないと溜め水を吸上げることができません。

※水道から給水する場合と比べると、吐出圧力は下がります。

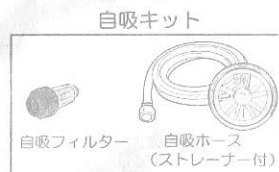


高低差のないところで使用してください。自吸できない場合があります。



●準備するもの

- ・自吸キット（別販売品）
- ・呼び水用の水（1L程度）
- ・洗浄用の水を入れるバケツ
- ・洗浄用の水



●自吸キットの取付け

⚠ 警告

- ・万一の事故を防止するため、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- ・自吸キットを取付ける前に自吸フィルター、本体装着のフィルターとストレーナーの清掃を行なってください。ゴミや砂、藻などが付着していると吐出圧力の低下および故障の原因になります。

清掃方法は下記を参照ください。

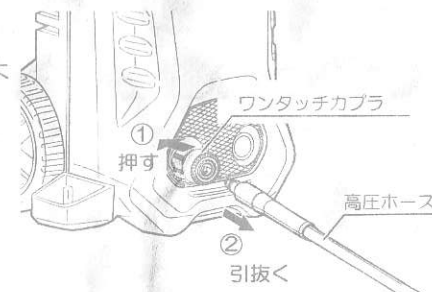
取扱説明書 33ページ『●フィルターの清掃について』

取扱説明書 34ページ『●ストレーナーの清掃について』

取扱説明書 34ページ『●自吸フィルターの清掃について』

① 本体から高圧ホースを取外す

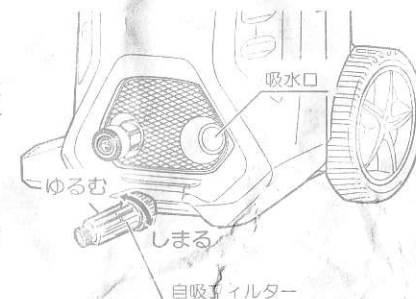
- ・高圧ホースが接続されている場合、本体より取外します。
ワンタッチカプラを本体側（矢印①方向）に押して高圧ホースを引抜きます。



② 自吸フィルターを取付ける

- ※吸水口に吸水ホース、吸水コネクター、フィルターが取付けてある場合は取外してください。
自吸では使用しません。

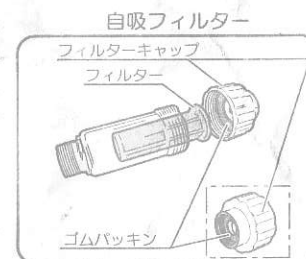
- ・自吸フィルターを吸水口にねじ込んで取付けます。



- ・自吸フィルターは、吸水口と正しく平行になるように位置決めし、少しずつゆっくりねじ込みフィルターキャップを持って確実に締付けてください。（斜めの状態でねじ込むとお互いのネジが正確に噛み合わず、水漏れの原因になります。）

- ・必ずフィルターが吸水口、自吸フィルター内に組込まれていることを確認してください。フィルターが無い場合は、異物がポンプ内に侵入して故障の原因になります。

- ・吸水コネクターおよび自吸フィルターにはゴムパッキングがついています。取外したときになくさないように注意してください。



吸水コネクター

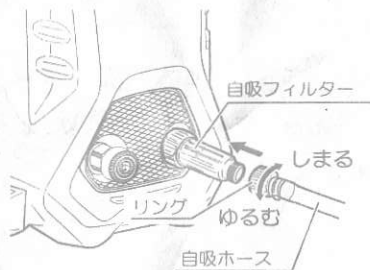


③ 自吸フィルターに自吸ホースを取付ける

- 自吸フィルターに自吸ホースをまっすぐさし込み、リングを回して取付けます。リングは最後までしっかり締付けてください。



自吸ホースを左右に強く引き過ぎると接続部から水漏れすることがあります。



④ 自吸ホースからストレーナーを取外す

- ストレーナーを回して取外します。



ストレーナー（自吸ホース取付け部）に針金飛び出していることがありますので注意してください。けがの原因になります。



⑤ 自吸ホースの吸水側から呼び水を注ぐ

- 自吸ホースの吸水側を製品より高く持上げ、用意した呼び水（約1L）をゆっくりと注ぎます。自吸ホース内が満杯になるまで水を注いでください。
- 取外したときと逆の要領で、ストレーナーを自吸ホースに取付けます。



ねじ山を合わせてねじ込んでください。傾いた状態でねじ込むと、ねじ部の破損の原因になります。

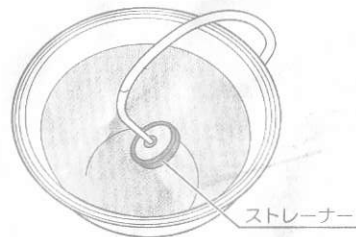


⑥ ストレーナーを水に入れる

- バケツ（洗浄用の水）に、ストレーナーを入れます。

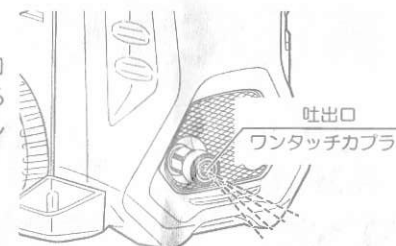


ホース内に空気が入らないように、バケツの中に入れてください。



⑦ 水が出ることを確認する

- 電源スイッチを標準にして、本体の吐出口（ワンタッチカプラ）から勢いよく水が出ることを確認したら、電源スイッチをOFFにします。



これで呼び水は完了です。

高圧ホースを接続して洗浄作業を行なってください。



水を吸わなかったり、通水したあと水漏れが発生する場合、本体底部より漏れている場合は、次の原因が考えられます。

- 自吸フィルターのねじ込み度合いが弱い。
- 自吸フィルターが正確に吸水口に取付けられていない。
- 自吸フィルター内のフィルターが正しく組込まれていないためフィルターケースとゴムパッキンに隙間ができています。



図1

上述の症状が発生する場合は、一度自吸フィルターを本体から取外して以下の要領で自吸フィルターを付け直してください。

- フィルターキャップをゆるめてフィルターケース内のフィルターが正しく組込まれていることを確認してください。（図1）
- フィルターを正しい位置に組込んだフィルターケースを垂直に持った状態で、上からフィルターキャップをしっかり締めてください。
- 自吸フィルターを吸水口のネジ部に噛み合せてねじ込んでください。
- それでも水が漏れる場合はさらにきつく締付けてください。

